

僕はせみ

一宮中・1 森田 晃平

八月五日

一日雨が降っていた  
飛ばされないように  
必死で木にしがみついていた  
気づけば  
枝と一緒に空を飛んでいた

八月一日  
土の中から出てきて  
木に登ることができた  
これから七日間

楽しい七日間にしよう

八月二日

同じ鳴き声をした  
初めて友達ができた  
友だちと一緒に飛ぶ  
空は青くてきれいだった

八月三日

ミンミンミン  
友達と大声大会をした  
明日もしようと約束して  
それぞれ家に帰った

八月四日

友達が死んでいた  
大声大会をしようと約束したのに  
ぼくはかなしくなった  
でも友達の分まで生きると決めた

八月五日

一日雨が降っていた  
飛ばされないように  
必死で木にしがみついていた  
気づけば  
枝と一緒に空を飛んでいた

八月六日

空に七色の橋ができていた  
気づけばとなり  
ガールフレンドがいた  
明日の朝デートする  
約束をしてお別れをした

八月七日

急に力が入らなくなった  
飛ぶことも鳴くことも  
できなくなつた  
そして  
僕は友達のもとへと旅立った

八月八日

死んだ友達と再会した  
出会いと別れは  
さみしいものだ  
だけど  
出会いがないのは  
さみしいよなあ